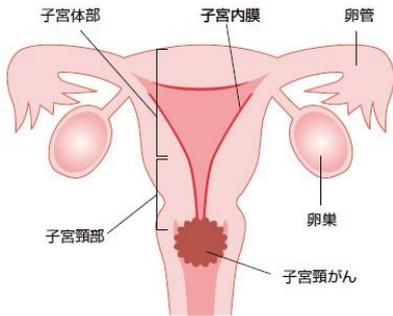


子宮頸がん検診を受けましょう

●子宮頸がんってどんな病気？



子宮頸がんは、子宮の入り口の子宮頸部に発生するがんです。ほとんどがヒトパピローマウイルス（HPV）の感染によるもので、性交渉により子宮頸部に感染します。最近では20～30歳代の若い女性に増えてきていることから、妊娠や出産など私たちの人生に大きな影響を与える病気といえます。

●どうして検査が必要なの？

子宮頸がんは早期ではほとんど症状がありません。早く見つければ治療しやすく、治る病気になりつつありますが、進行すると治療が難しく再発率・死亡率も高くなります。定期的に検診を受け、早期発見・早期治療に努めることが大切です。

●検査では何をするの？

医師による診察と、大きめの綿棒で子宮の入り口を軽くこすって細胞をとる細胞診を行います。15分程度で終わる簡単な検査です。

●クーポンをお持ちの方は無料で受けられます

無料クーポン券を使って検査費用をかけずに受診できます。この機会にぜひ受診しましょう。
※無料クーポン券の対象者は平成15年4月2日～平成16年4月1日生まれの妙高市に住所がある女性です。

※無料クーポン券は5月に郵送しています。使用期限は令和7年3月31日です。

無料クーポン券を使用せずに医療機関で受診する場合、自己負担額は2,450円です。

子宮頸がん検診の受け方

子宮頸がん検診は、下記の医療機関で受けることができます。事前に予約が必要な医療機関もありますのでご確認ください。

医療機関名	医療機関住所	電話番号
愛クリニック	妙高市美守1-12-9	0255-72-4103
厚生連けいなん総合病院	妙高市田町2-4-7	0255-72-3161
上田レディースクリニック	上越市大豆1-11-11	025-523-1103
大島クリニック	上越市鴨島1100	025-522-2000
城北レディースクリニック	上越市栄町5-16	025-521-7700
菅谷ウイメンズクリニック	上越市新光町3-6-16	025-546-7660
県立柿崎病院	上越市柿崎区柿崎6412-1	025-536-3131
厚生連上越総合病院	上越市大道福田616	025-524-3000
上越地域医療センター病院	上越市南高田町6-9	025-523-2131

20歳を過ぎたら
2年に1回受診
しましょう



本事業は今年度が最終になります！

HPV（子宮頸がん予防） ワクチンのキャッチアップ接種を 実施しています

子宮頸がんの原因であるヒトパピローマウイルス(HPV)は、HPV（子宮頸がん予防）ワクチン接種により感染を防ぐことができます。HPVワクチン接種は、平成25年6月から積極的勧奨を差し控えていましたが、国の通知に基づき令和4年度から再開しております。これにより、公費での接種機会を逃したかたを対象に、キャッチアップ接種を実施します。

●対象者

次の2つに該当するかた

- ・平成9年4月2日～平成20年4月1日生まれの女性
- ・過去にHPVワクチン接種を合計3回受けていないかた

※過去にHPVワクチン接種を受けた時から時間が経過している場合でも、接種を初回からやり直す必要はありません。残りの回数の接種（2、3回目または3回目）を行ってください。

●実施期間

令和4年4月1日から令和7年3月31日まで

注：期間を過ぎると自費（16,000～26,000円程度）での接種となります。

3回の接種が必要となりますので、1回目の接種は9月末までに受けましょう。



●対象となるワクチン

サーバリックス（2価）、ガーダシル（4価）、シルガード9（9価）

●接種方法

医療機関へご予約のうえ、妙高市から送付している予診票と母子健康手帳を持参し接種を受けてください。

自費で接種を受けたかた

定期接種期間後（高校2年以降）に自費で接種を受けたかたへ償還払い（払い戻し）の制度があります。詳しくは妙高市ホームページをご覧ください。

※令和4年4月1日時点で妙高市に住民登録があるかたが対象となります。

県外で接種を受けるかた

県外医療機関での接種を希望するかたへ償還払いの制度があります。接種前に申請が必要となりますので、妙高市健康保険課へお問い合わせください。

※接種日時点で妙高市に住民登録があるかたが対象となります。

【お問い合わせ】妙高市役所 健康保険課 ☎0255-74-0013